

日本標準商品分類番号	87 3319
承認番号	22200AMX00623
薬価収載	2010年11月
販売開始	2011年1月

補正用電解質液

塩化アンモニウム補正液 5 mEq/mL

貯法：室温保存

使用期限：容器に表示の使用期限内に使用すること。

使用時及び保管：取扱い上の注意の項参照

※※注) 注意－医師等の処方箋により使用すること

Ammonium Chloride Corrective Injection 5 mEq/mL

【禁忌 (次の患者には投与しないこと)】

- (1) 肝障害、腎障害のある患者 [症状が悪化するおそれがある。]
- (2) 血中アンモニア増加のある患者 [症状が悪化するおそれがある。]

【有効成分に関する理化学的知見】

一般名：塩化アンモニウム (Ammonium Chloride)

分子式：NH₄Cl

分子量：53.49

性状：無色の結晶又は白色の結晶性の粉末又は塊で、においはなく、味は塩辛く冷感がある。水又はグリセリンに溶けやすく、エタノールに溶けにくく、エーテルにほとんど溶けない。やや吸湿性である。

※※【組成・性状】

1. 組成

本剤は1管(20mL)中に塩化アンモニウム(NH₄Cl)5.35g(5mol/L)を含有する。

〈電解質組成〉 NH₄⁺ 100mEq/20mL
Cl⁻ 100mEq/20mL

2. 製剤の性状

本剤は無色澄明の注射液である。

pH 4.0～5.0 (規格値)

浸透圧比 約32 (生理食塩液に対する比)

※※【取扱い上の注意】

- (1) 安定性試験
最終包装製品を用いた長期保存試験(25℃、相対湿度60%、3年間)の結果、本剤は通常の市場流通下において3年間安定であることが確認された¹⁾。
- (2) 包装内に水滴が認められるものや内容液が着色又は混濁しているものは使用しないこと。

【効能・効果】

高度な低クロール性アルカローシスの是正における電解質補液の電解質補正

※※【包装】

塩化アンモニウム補正液5mEq/mL

20mL 10管 プラスチックアンプル入り

【用法・用量】

本剤(5mol/L塩化アンモニウム溶液)を他の電解質液に適宜必要量を混じて点滴静注する。投与速度は20mEq/hr以下とすること。小児は年齢に応じて減量する。

※※【主要文献及び文献請求先】

※※主要文献

- 1) 株大塚製薬工場：社内資料(安定性試験)

文献請求先

主要文献に記載の社内資料につきましても下記にご請求ください。

株式会社大塚製薬工場 輸液DIセンター
〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-2
TEL：0120-719-814
FAX：03-5296-8400

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- (1) 本剤は電解質の補正用製剤であるため、**必ず希釈して使用すること。**
- (2) 電解質平衡及び酸・塩基平衡の是正は徐々に行うこと。
- (3) 過量投与にならないよう血漿重炭酸濃度、血液pHを測定するなど管理を十分に行いつつ投与すること。

2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

副作用が認められた場合には、投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

急速投与：筋痙攣、痛覚刺激への反応減弱、徐脈、呼吸不整を起こすことがあるので十分注意すること。

3. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているため、投与速度を緩徐にし、減量するなど注意すること。

4. 適用上の注意

- (1) 調製方法：本剤は使用に際して、よく混合されるよう注意すること。
- (2) 投与前：①投与に際しては、感染に対する配慮をすること(患者の皮膚や器具消毒)。
②開封後直ちに使用し、残液は決して使用しないこと。